

平成 28年 11月 16日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岩手県立水沢高等学校 抱石鉄也 切田壮 千田和則
2. 講師氏名: Dr. Mohammad ASLAM
3. 同行者氏名: 小林 千江 様
4. 実施日時: 平成 28年 11月 15日 (日) 13:30 ~ 15:10
5. 参加生徒: 年 生 人、 2 年生 26 人、 年 生 人 (合計 26 人)
備考: (理数科の生徒 8名含む)
6. 講演題目: (英文) Development of genetically modified plants with improved stress tolerance
(和文) ストレス耐性に関する遺伝子操作植物の発展
7. 講演概要:
 - 自己紹介 自国紹介(文化等)
 - 研究分野の説明と本題 その後 実験
 - 科学者として(これから自分の歩む道、アドバイス)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、 実験あり
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者による専門用語についてのサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
英語の abstract の配布と予習
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:

植物は気温、水、塩類などの非生物的なストレスを受けている。その中でも特に寒さに対するストレス遺伝子の研究について講義を受けた。遺伝子操作をしたシロイヌナズナのプレパラートを作成し、オーキシンが働いている部分を観察した。